

## 2010年11月30日開催 第553回 番組審議会

### ■ 出席委員

荒巻裕委員長 櫻井美幸副委員長 上田理恵子委員 神谷徹委員  
黒田勇委員 齊藤善也委員 東野博昭委員

### ■ 毎日放送出席者

河内社長 田中専務 上田専務 松島常務 河村編成局長 梅本報道局長  
寺西制作局長 熊ラジオ局長 立野コンプライアンス室長  
横田チーフプロデューサー

### ◆ テレビ番組「EXILE 魂」11月14日放送分について

第553回番組審議会は11月30日(火)に開かれ、テレビ番組「EXILE 魂」の11月14日放送分について審議しました。

#### 各委員の主な意見は次の通り。

\* 説明書に「小器用なだけのトーク展開や安っぽい笑いとは一線を画した世界がそこにある」とあった。その意気込みは非常によく感じられた。さらにそれを追求していったら、もっとおもしろい番組にしていきたいと思います。

\* はてなマークがつくのがスタジオ部分だ。どう見ても、素人っぽさがあるのは否めないと思うが、EXILEだけだと、ターゲットがあまりにもしぼられ過ぎてしまい、仲間うちでやっている感じになってしまう。おもしろさをもっと出すためには、今後のサブキャスティングが大事だと思う。

\* EXILEだけがスタジオにいて、ビデオを見ながらにこにこ笑っているというのがどうもしっくりこない。コメンテーターが突っ込みを入れるとか、違うよなという表情をすることによって、視聴者は救われる。別の人が必要なのかなというのを思った。

\* 番組のタイトル、あるいはEXILEがそういうことを言ってるのかわからないが、「魂」という言葉が乱発されていて、何かちょっと恥ずかしいという感じがある。

\* じっくり取り上げるような形で、EXILEのメンバーの魅力と内容の魅力との両方考えて企画されるともっといいものになる。みんなすごく期待して待っているのでもっと深みが欲し

い。

\*スタジオの進行が素人の域を出てないなど正直感じた。2人の挑戦それ自体が非常に魅力的だったので、おもしろかったが、なぜこの人たちにバラエティーをさせるのかというのがよくわからなかった。

\*久しぶりにすがすがしい読後感ならぬ鑑賞後感が残る番組に出会った。良質なバラエティー番組である。EXILEの2人とも真剣に挑み、その真剣に挑む姿が何よりすがすがしかった。真剣に取り組むことの大切さを見る人々に届ける出来栄えになっている。

- IPサイマルラジオサービス「radiko」の実用化について、ラジオ局長が報告した。
- 「BPO放送倫理検証委員会との意見交換会」の概要についてコンプライアンス室長が報告した。

以上